

# 福祉施設工事 安全願う

室蘭・東海建設が餅まき

東海建設（室蘭市高砂町、中田孔幸代表取締役）が旧朝陽小グラウンド（母恋南町）で建設している福祉施設「コミュニ



工場の安全を祈願した餅まき

ティプラザは「もにー」で、上棟を祝う餅まきが行われ、工事の安全と完成を祈願した。

社会福祉法人室蘭言泉学園（菅野登一郎理事長）の本部や、運営する相談支援室、日中活動センター機能などを集約。同社が施工し、来年4月のオ

ーブンを予定している。上棟式は、建物の骨組み完成を祝う建築儀礼。重要な工程が終わり、完成までの安全を祈願する行事として開催した。

この日は組み上がった棟木の一番上に工事関係者らが上がり、威勢良く餅まき。同学園の子どもたちは「こっち、こっち」と呼びかけ、大喜びで拾い集めていた。同社は「餅まきには災いをはらい、地域への感謝と福を分ける意味もある。安全に工事が終わるよう引き続き努めていく」と話していた。（石原采首）